

ミドル・シニアが主役の頭脳戦

中高年の ビブリオバトル

図書館では、全国に先駆けて中高年向けのビブリオバトルを開催してきました。なぜ中高年が対象なのか。その謎に誕生秘話から迫ります。

5

分以内でバトラー（発表者）がオススメの本を紹介し、質疑応答の後、参加者の投票で一番読みたい本（チャンプ本）を決定するビブリオバトル。町の図書館では、平成27年3月の図書館協議会で「大人向けの読書イベントを開催したい」という声が出て、来館者が増えているシニア向けの企画を立てることになりました。

みよし読書愛好会設立

図書館任せでなく、利用者も協力

して実施しようと「みよし読書愛好会」が結成され、平成27年9月から、愛好会のメンバーが中心となり「中高年の読書会—ビブリオバトル方式—」を開始し、それ以来、年4回以上のペースで開催しています。このビブリオバトルの特徴は対象が中高年向けであること。その理由とは何なのでしょか。

同年代だから安心して参加

普通の読書会のように事前に課題本を読む必要がなく、気軽に参加できるビブリオバトル。「タイトルに「中高年」とつけて対象を限定することは挑戦でした」と代田館長。

第一回目のビブリオバトルが開催されたのは平成27年9月。多くの参加者からあがったのが「同じ年齢の人が集まるので安心して参加できました」という声。代田館長は「対象を明確にすることで、ターゲットである中高年の皆さんに大勢参加してもらえて良かったと思います」と話します。

11月21日(木)には、県の大大会「R40 大人のビブリオバトルin埼玉」の予選を兼ねた、第19回目の「中高年の読書会—ビブリオバトル方式—」を開催します。ぜひお気軽にお越しください。

※1 公共図書館の運営について、館長の相談に応じたり意見を述べる機関
※2 図書館協議会委員が中心となる有志団体



⑨ チャンプ本（一番読みたい本）決定



⑧ 結果発表



⑤ 一番読みたい本に投票



⑥



② バトラー（発表者）がおススメの本を紹介



④ バトラーごとに①～④を繰り返す



9月19日(木)に開催された「中高年の読書会—ビブリオバトル方式—」の様子から、ビブリオバトルの流れを説明します。

①

予告 中高年の読書会—ビブリオバトル方式—

11月21日(木) 14:00～16:00
受付 13:40 開始

▶場所：中央図書館 ▶定員：30人
▶申込み：中央図書館窓口か電話で申し込み。

今回は、1月18日(土)に越谷市で開催の「R40 大人のビブリオバトルin埼玉」の予選会も兼ねています。チャンプ本に選ばれると県大会への出場権が得られます。

たくさんの人の発表を聞くことで、新しい発見があります。和やかな雰囲気ですので、お気軽にご参加ください。

みよし読書愛好会会長
阿部 英雄さん

ビブリオバトルグッズ

ビブリオバトルを楽しむための、こだわりが詰まったグッズを紹介します。

おたより
ビブリオバトルで紹介された本をまとめたおたより。毎回終了後に、みよし読書愛好会メンバーが発行。これを見て本を借りる人もいます。

紹介された本のラック
バトラーが紹介した本をまとめたラック。同じ著者の別作品も置かれており、会の終了後に読みたい本をすぐに借りることができます。

投票箱
チャンプ本を決める投票箱。みよし読書愛好会メンバーの手作りです。バトラーも含め、1人3個の本をおはじきを箱に入れて投票します。